

# Fresh Talk

～ フレッシュトーク ～



雄武町役場 産業振興課 商工観光係

かわじり たかと  
川尻 鷹士 さん

「町民の皆さんに親しまれる役場職員になりたいです」と話すのは役場職員の川尻鷹士さん。

網走市出身の川尻さんは、一昨年の4月から雄武町に採用となり産業振興課商工観光係で活躍中。

現在の業務は、町内商工業者への補助支援や観光施設の管理、イベントの実施や手伝いなど、地域産業の振興に係る事務を担当しています。

「雄武町のことを知ってもらったため、札幌市など町外で雄武町物産展を開催しています。直近では、友好都市である栃木県益子町で物産展を行い、益子町の皆さんに雄武町の海の幸をお届けしました」「仕事をしていて大変だと感じることは多くありますが、それ以上にイベントなどで関わる皆さんの楽しそうな姿を

見ると元気をもらうことができます」と仕事にやりがいを感じているようです。



「高校卒業後、道外で生活をしましたが、地元の魅力を再認識し、広く地域の役に立つことをしたいと思い、公務員になることを決意しました。早く町民の皆さんの顔を覚え、元気を忘れず親しまれる役場職員になりたいです」と話してくれました。

最後に、これから挑戦したいことについて聞いてみると「雄武町の美味しいものを食べていたら、体格がよくなってきてしまい、久しぶりに会った友達に驚かされてしまったので、ダイエットに挑戦していきたいです」と増えた分は減らしたいとのこと。

## 雄武町民憲章（町民の誓い）

雄武町民わたしたちは、オホーツクのきびしい自然を生かし、父祖・先人の労苦を感謝しながら、郷土愛にみちた町づくりと、ひとりひとりのしあわせのため、一すこやかに、なごやかに、まめやかに一 励まし合い、希望と自信をもって、生きがいある生活につとめ、たしかな未来につながる信条をかかげて、朝夕守りとおすことを誓い合います。

- 一、自然を生かし、住みよい環境をつくります。
- 一、きまりを守り、明るい社会をつくります。
- 一、ともに助け合い、楽しい職場をつくります。
- 一、元気に働き、豊かな家庭をつくります。
- 一、希望に生き、たくましい雄武町民となります。

昭和 46 年 3 月 19 日制定

◆編集後記

## Editor's note

▼年末が近づくと雄武町の寒さが強くなってきて、布団のぬくもりだけでは足りなくなってきました。流水が訪れる厳冬期はストーブを焚き続けなければ水道管の凍結が恐ろしいですが、同時に灯油代も恐ろしいですね。乾燥や病気に気を付けて暖かい服装をして過ごしましょう。（松井）

▼早いもので 2023 年もあと 1 か月となり、ますます寒さも本格化してくる季節となりました。今年は新型コロナウイルス感染症も 5 類に変更になったので、旅行に出かける人も沢山いらっしゃると思いますが、私は日の出岬の温泉に浸かって 1 年の疲れを癒したいと思います。（結城）